第１号様式（第４条関係）

**被災宅地危険度判定士登録申請書**

　　年　　 月　　 日

　青森県知事　殿

※いずれかを☑してください

 私は、　 [ ]  青森県被災宅地危険度判定士登録要領第３条各号の一に該当し、第９条の講習会を修了した
[ ]  他の都道府県で被災宅地危険度判定士の認定を受けたことがある

ので、第４条第１項の規定により、被災宅地危険度判定士の登録を申請します。

　なお、以下の内容について第５条第１項に規定する名簿に登載すること及び当該登録事項を居住する市町村へ提供することについて、同意します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ふ り が な氏　　名 |   | 生年月日 | 年　　月　　日生 |
| 居住地住所 |  〒　　　－　　　　  TEL　 （ 　 ）　　　　 |
| 連絡用メールアドレス | 　　　　　　　　　　　　　　＠ |
|  |
| 勤務先 | 名称・所属 |  |
| 所在地 |  〒　　　－　　　　  TEL　 （ 　 ）　　　　 |

 別紙「被災宅地危険度判定士登録対象種別及び証明書類等一覧」を参考に、該当する登録対象種別のいずれか一つの欄に○を付け、１又は４については、種別番号を記載してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 該当種別 | 登録対象種別内容 | 種別番号 |
|  | １　青森県被災宅地危険度判定士登録要領　第３条第一号該当（宅地造成及び特定盛土等規制法施行令第22条各号又は都市計画法施行規則第19条第１号イからホまで、ト及びチに該当する者） |  |
|  | ２　青森県被災宅地危険度判定士登録要領　第３条第二号該当（国、地方公共団体等の職員及びこれらの職員であった者で、土木、建築又は宅地開発の技術に関して３年以上の実務の経験を有する者） |  |
|  | ３　青森県被災宅地危険度判定士登録要領　第３条第三号該当（国、地方公共団体等の職員及びこれらの職員であった者で、宅地開発に関して10年以上の実務の経験を有する者） |  |
|  | ４　青森県被災宅地危険度判定士登録要領　第３条第四号該当（建築士法による二級建築士として４年以上の実務の経験を有する者、建設業法による土木・建築・造園に関する一級施工管理の資格を有する者、二級施工管理の資格を有し、５年以上の実務の経験を有する者など、知事が前各号に掲げる者と同等以上の知識及び経験を有する者と認めた者） |  |
|  | ５　他の都道府県で被災宅地危険度判定士として認定を受けたことがある者 |  |

（添付書類）

　・別紙「被災宅地危険度判定士登録対象種別及び証明書類等一覧」に定める書類

　・要領第９条の講習会の受講修了証の写し又は他の都道府県知事が発行した被災宅地危険度判定士の（認定）登録証の写し

　・写真（申請前６月以内に脱帽して正面から撮影したもの。）

（注）メールアドレスは、判定活動に係る情報提供、参集依頼、更新手続、講習会及び訓練のお知らせ等の被災宅地危険度判定に関することのみに使用します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ※　登　録　番　号 | ※有　効　期　限 | ※県記載 |
| Ａ２－　　　　　　 | 年 　 月　 日 |